

三次元映像のフォーラム

入会のおすすめ

人と人、人と自然、そして人と機械との交流はより頻繁になり、また複雑になってきました。その豊かな情報を人間の五感に、より一層の調和を与えるインターフェイスを必要としてきました。とりわけ、より高次元の感覚に訴えて表現する手法今後も引き続き発展するものと考えられます。

中でも、三次元空間に広がる映像は、視覚の潜在能力を引出し、より高度な情報文化の表現手段として、非常に幅広い分野から希求されてきました。また、今日、コンピュータの発展により、表示技術の著しい進展は、より高次元の映像による情報交換の現実性を強めています。

応用技術として、二眼式、多眼式、アナグリフ方式、偏光方式、液晶シャッター方式、レンチキュラー方式、ホログラフィ方式による映像等が多く利用されております。

さらに応用分野として、三次元動画像やCGをはじめ医用診断、シミュレーション、バーチャル・リアリティ、人工生命、マルチメディア、ネットワークなど、さらには教養、娯楽の分野にわたるまで、その利用分野はますます拡大しています。

三次元映像に対する要望に応えるには、新しい科学技術の成果を取り入れる画像技術者と、その基となる空間視覚系の研究者、および三次元映像を実社会で活用する利用者が、密に協力する必要があります。そのため、今日、それぞれの分野の垣根を外して、広く交流する場が求められています。

本フォーラムの目的は以上の趣旨に則り、三次元映像にご関心の深い方々との間で、一層の相互研鑽と情報交換の機会を提供することです。

皆様のご理解とご支援を頂きたく、お願い申し上げますとともに、積極的なご参加をお待ち申し上げます。

【本フォーラムの主な活動】

1. 研究会（例会4回／年）、シンポジウム、講演会、展示会、見学会などの開催
2. 会誌『3D映像』の発行（4回／年、主に研究会にて配布）
3. 内外の関係団体との協力
4. 啓蒙、研究活動（講習会、展示、視察、共同調査を含む）
5. 本会の活動内容に適していると認められる各種の活動

入会金および年会費

| | 入会金 | 年会費 |
|----------|--------|---------|
| 個人会員 | 2,000円 | 10,000円 |
| 学生会員 | 1,000円 | 4,000円 |
| 賛助会員（1口） | | 30,000円 |

広告

| | |
|-------|------------------|
| 1頁白黒 | 1回5万円、4回（年間）18万円 |
| 1頁カラー | 1回8万円、4回（年間）30万円 |

《振込先》

口座名義：三次元映像のフォーラム
 郵便振替：00260-8-112738
 銀行振込：みずほ銀行 綱島支店
 口座番号：普通預金 2152753

入会申込先

E-Mail：hagura@hyper.ocn.ne.jp
 〒230-0011 横浜市鶴見区上末吉4-12-8 羽倉気付

Tel/Fax：045-572-7992

三次元映像のフォーラム 入会申込書

ご住所、所属変更等のご連絡にもご利用下さい 変更届 ()

連絡先（現住所・所属機関）を○で囲んで下さい。

| | | | | | |
|----------------|------------------|-------------|----------------------------------|----------|----------|
| ローマ字 | | | 印 | *入会年月日 | 年 月 日 |
| 氏名 Name | 氏 (Family) | 名 (Given) | | 生年月日 | 年 月 日 |
| | | | | 性別 | 男 ・ 女 |
| 現住所 Address | 〒 - | | | E-mail : | |
| | Tel. | | | | |
| | Fax. | | | | |
| 所属機関 | 名称 | 所属部署 | | | |
| | Office | | | | |
| | 所在地 Address | 〒 - | | E-mail : | |
| | Tel. | | | | |
| | Fax. | | | | |
| 最終学歴 | 大学 大学院 | 学部 | 学科 | 課程 | 年 卒業・在学 |
| 学位 | 職名 | 関連所属 学会等 | | | |
| 専門分野 | | | | | |
| 会員種別 | 個人・学生・賛助・その他 () | | | 入会金 | |
| *推薦者 | (自薦可) | | <input type="checkbox"/> 住所等変更連絡 | | 入会 年度 |

見積書 請求書 納品書 が必要です。